

Aコース[基礎編] 高知県 開催 栽培技術者および栽培指導者 のための植物工場技術入門

※本プログラム(セミナー)は農業者の方々も対象としております

参加
無料

定員
100名

【主催】高知県立農業担い手育成センター
一般社団法人日本施設園芸協会
愛媛大学植物工場研究センター(事務局)

【概要】温室や太陽光植物工場において、環境を調節しながら作物生産を行う際に必要となる基礎知識(光合成と転流, 高温期の環境特性と植物の環境応答およびその調節, 光合成量シミュレーションに基づいた「期待収量」の考え方)について、愛媛大学植物工場研究センターの教員が施設園芸に関連する方々を対象に分かりやすく説明します。前提知識のない方でも御理解頂ける内容になっています。



2016.
8/1 [月] 参加申込締切
7/15(金)

見学会:高知県立農業担い手センター 実証ハウス

(高知県高岡郡四万十町黒石665)

※見学会に参加される方は、高知県立農業担い手育成センター別館(旧環境保全型畑作振興センター)の駐車場に8:30に集合して下さい。

セミナー:JA四万十(大ホール)

高知県高岡郡四万十町榊山町586-2

※当日の昼食としてお弁当(1セット 600円:お茶・消費税込み)を注文できます。※参加申込HPにて希望個数をご指定ください(当日集金)。

【お願い】駐車スペースが少ないため、乗り合わせてお越しください(JA四万十、四万十町役場の駐車場が利用可能です)。

《上記についてのお問合せ先》
高知県農業技術センター 作物園芸課
高橋昭彦 (088-863-4918)

参加申込・お問合せ先

- ❖ 参加申込HP:
<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyua3/mpmailec/form.cgi>
- ❖ 問い合わせ: 高山・高橋(事務担当 大内)
(愛媛大学 農学部・植物工場研究センター)
E-mail: zinzai@agr.ehime-u.ac.jp

日付	時刻	講師	科目・内容
8/1 [月] 9:30 受付開始 (JA四万十 大ホール)	8:30- 9:30	高知県立農業担い手育成センター雨よけ栽培実証ハウスの見学(ジツリ,3色ピーマン,米ナス) ※見学希望者は参加申込HPにて登録してください。	
		挨拶	
	10:30- 12:00	荒木 卓哉 (愛媛大学大学院)	転流の基礎知識
		転流の仕組みと測定方法を紹介するとともに、測定事例を用いて光合成産物の主要器官(葉・茎・果実など)への分配と栽培環境との関係について理解を深めてもらいます。	
	13:00- 14:00	高山 弘太郎 (愛媛大学大学院)	高温期の温室内環境と植物環境応答
		高温期の温室内環境特性と植物環境応答の基礎知識について解説します。また、高温期の環境調節が植物に及ぼす影響を検討します。	
	14:10- 15:40	高山 弘太郎 (愛媛大学大学院)	環境制御と期待収量
	トマト個体群を例に、個葉の光合成モデル・群落葉群構造モデル・群落内光環境モデルを作成とこれに基づいた群落光合成量・年間最大光合成量および期待収量を算定します。		
15:40- 16:10	山本 正志 (高知県立農業担い手育成センター)	農業担い手育成センターでの環境制御の実証成果	
16:10- 16:30	全体質疑・アンケート回収		